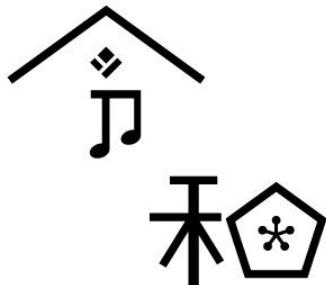


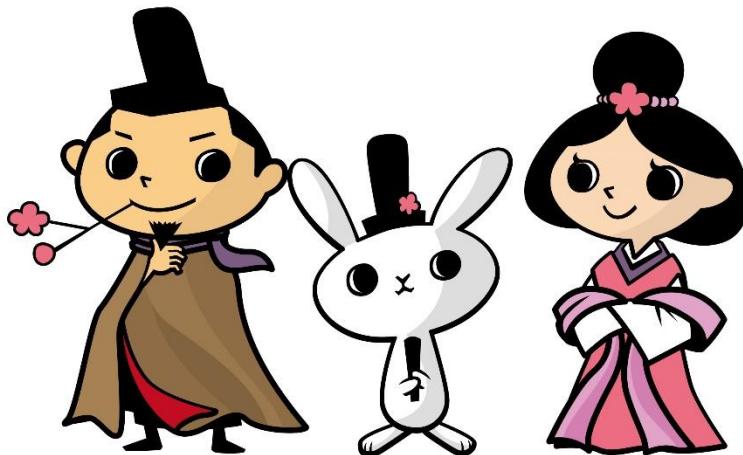
令和2年度歴文税タイムズ

～歴史と文化の環境税の使いみち～

(令和2年度実施事業)



令和発祥の都、太宰府市。
Beautiful Harmony Dazaifu City



旅人のたびと

おとものタビット

れいわ姫

太宰府市 市民生活部 税務課

令和3年10月

ここに報告する事業は、 それぞれの事業担当課が「歴史と文化の環境税」を使って実施しました。

実施事業については、学識経験者・駐車場事業者・関係団体・市民によって組織された「歴史と文化の環境税運営協議会」において審査を受け、「歴史と文化の環境税」の使いみちの主旨に沿うものについて対象事業の全部または一部に財源を充当しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で来訪者が激減したことや、感染拡大防止措置などで、実施を見合わせた事業・イベント等があり、充当額合計は 51, 251千円となりました。

なお、各事業の詳細についてのお問い合わせは、表示の担当課へお願いします。

(継続的な事業の写真については、過去に実施した時のものを使用していることもあります。)

太宰府ブランド創造協議会事業

«決算額»【全体事業費 0千円】

(うち充当額 0千円)

観光推進課

九州国立博物館の開館を契機として、太宰府観光協会、太宰府市商工会、太宰府天満宮及び太宰府市の4団体で構成した「太宰府ブランド創造協議会」を平成17年4月に立ち上げ、観光や産業の振興の観点から、新たな太宰府ならではのブランドの創造に向けた調査・研究及び事業を展開することで、歴史的文化遺産の活用を図ります。（平成18年度から実施）

【令和2年度事業概要】

- ①代表者会・幹事会
- ②古都の光部会・情報もてなし部会

新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、イベント等事業は中止しました。

※協議会の前年度繰越金により、新型コロナウイルス対策のために個包装のマスク1万枚を準備し、年末年始に太宰府にお越しいただいた方で、マスクを忘れた方・紛失した方を対象に、太宰府天満宮案内所、西鉄太宰府駅、太宰府館、臨時駐車場などで配布しました。

(P23 関連)



史跡地ライトアップ事業

«決算額» 【全体事業費 0千円】
(うち充当額 0千円)

観光推進課

年末年始や季節に応じた時期に、観世音寺、戒壇院などの歴史的文化遺産をライトアップすることで、その魅力を市内外にアピールし活用を図ります。（平成16年度から実施）

【令和2年度事業概要】

古都の光及び年末年始に観世音寺・戒壇院などでライトアップを予定していましたが、
新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置のため、事業は中止しました。

史跡地保存管理事業

文化財課①
観光推進課②

太宰府市の約16%を占める史跡地の維持管理を行い、市民及び来訪者に親しまれる空間をつくります。
(平成20年度から実施)

«決算額» 【全体事業費 47, 602千円】
(うち充当額 11, 862千円)

【令和2年度事業概要】

- ①大宰府政庁跡、大野城跡土墨周辺、水城跡、客館跡、觀世音寺境内及び子院跡附老司瓦窯跡の草刈・清掃管理(のべ31ha)
- ②史跡地トイレ9か所(觀世音寺、大宰府展示館、藏司、月山、政庁北、水城跡2か所、国分寺跡、客館跡)の維持管理費(清掃料、電気代、水道代、下水道代、汲取料)

毎年、約5万m²の史跡地を公有化しています。そのため、管理を要する面積は年々増加しており、今後も増加していくと考えます。



岩屋城跡の草刈 (前後)

まるごと太宰府歴史展事業

《決算額》【全体事業費 600千円】

(うち充当額 600千円)

文化財課

先史時代から近現代に至るまでの全時代を通じて紹介する展覧会を開催することにより、広く市民、観光客に対し太宰府の歴史を検証・再発見していただきます。また本市の地域性・風土が形成されてきたことを歴史の散歩道の中核を担う「太宰府市文化ふれあい館」で開催することにより、回遊性を高め、「まちぐるみ歴史公園」として市内各地へも訪れていただくことを目的として実施します。

(平成25年度から実施)

【令和2年度事業概要】

8月8日から11月3日まで、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、太宰府市文化ふれあい館にて「まるごと太宰府歴史展2020」を開催しました。特別史跡水城跡・大宰府跡が大正10年(1921年)に史跡指定されて令和2年度で100年となることから、それに合わせて関連する展示を行いました。

会期中の来館者は、3,495人でした。



まるごと太宰府歴史展（展示風景）



歴史的風致維持向上計画関連事業

都市計画課①②

産業振興課③

«決算額»【全体事業費 17, 339千円】

(うち充当額 4, 335千円)

太宰府における固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出している良好な歴史的環境を維持向上するため、「歴史的風致維持向上計画」に基づき、ハード及びソフト事業を総合的に展開します。

(平成22年度から実施)

【令和2年度事業概要】

- ①どんかん道・日田街道・参詣道・歴史の散歩道サイン整備事業
 - ・誘導サインの新規設置(2か所)、既設サインの板面追加(4か所)を行いました。(4か国語表記)
- ②歴史的風致形成建造物保存修理事業(2件)
 - ・小鳥居小路に建つ江戸時代中期の古民家及び連歌屋の大正期の古民家連歌屋好古亭の保存修理工事を実施しました。
- ③四王寺山周辺環境整備事業
 - ・事業計画のうち、令和2年度は、市民の森(秋の森)周辺の樹木伐採(38本)、剪定(12本)を実施しました。



歴史的風致維持向上計画関連事業



連歌屋 好古亭
(保存修理工事後)

臨時駐車場設置事業

観光推進課

《決算額》【全体事業費 3, 659千円】
(うち充当額 3, 546千円)

交通渋滞を緩和する観点から、観光客等の駐車需要の大きい時期や場所に臨時駐車場を設置します。（平成16年度から実施）

【令和2年度事業概要】

大晦日から1月3日まで、市内6か所（市役所、太宰府小学校、水城小学校・学業院中学校、総合体育館、観世音寺、坂本八幡）に臨時駐車場を設置し、1,170台の利用がありました。

交通誘導も実施しながらスムーズな運営を行いました。



太宰府小学校臨時駐車場



太宰府市役所臨時駐車場

仮設トイレ設置事業

観光推進課

《決算額》【全体事業費 1,040千円】
(うち充当額 1,040千円)

年末年始の観光需要が大きく交通渋滞が集中して発生する時期に、市内の幹線道路周辺に仮設トイレを設置します。(平成15年度から実施)

【令和2年度事業概要】

元日～1月3日まで、市内5か所(大宰府政庁跡、九州情報大、太宰府天満宮第2駐車場、松川ダム横、坂本八幡宮)に臨時トイレを設置しました。

(天満宮第2駐車場のみ1月11日まで)

利用者は、約4,660人でした。

コロナの影響により、設置期間を通常より2日短縮しました。



太宰府天満宮第2駐車場



坂本八幡宮前



大宰府政庁跡



松川ダム横

門前町美化推進事業

観光推進課

《決算額》【全体事業費 640千円】

(うち充当額 640千円)

多くの観光客が訪れる太宰府天満宮門前町周辺について、観光客へのおもてなしの一環として、市民をはじめボランティア団体との連携を図りつつ、観光客の増加とともに年々増え続けるごみの清掃や排出抑制の啓発を図ることで来訪者をおもてなしの心でお迎えします。（平成16年度から実施）

【令和2度事業概要】

正月三が日に2班体制で、西鉄太宰府駅前広場、天満宮参道及び周辺道路の美化作業を実施しました。

コロナ禍による分散参拝推奨の影響もあり、ごみの回収量が大幅に減少しました。

ごみ袋49袋分のごみを収集しました。



幹線道路周辺美化推進事業

環境課

市民をはじめ、観光客などの来訪者が利用する幹線道路周辺について、美化推進事業のきめ細やかな展開を図るため、環境美化ボランティア団体を育成しながら、散乱ごみ清掃などの環境美化を推進します。

(平成16年度から実施)

《決算額》【全体事業費 2,420千円】
(うち充当額 2,420千円)



【令和2年度事業概要】

幹線道路周辺美化作業を実施しました。

4月～3月(7路線のべ73コース)

のべ作業日数73日、距離約166km

収集量 可燃:831袋 不燃:72袋

幹線道路周辺美化作業

街路樹整備事業

«決算額»【全体事業費 5, 973千円】

(うち充当額 5, 973千円)

建設課

来訪者が気持ちよく市内を回遊できるように街路樹の整備を行います。
また、御笠川沿いの桜並木などを整備し、新たな回遊ルートの確立を目指します。

(平成21年度から実施)

【令和2年度事業概要】

①観世・通古賀地区街路樹整備

高木剪定、中低木剪定、草取り、消毒、施肥、
散水を実施しました。(のべ10回)

②国道3号線側道樹木管理

剪定、植樹帯草取り、消毒、散水を実施しました。
(のべ8回)



御笠川沿い桜並木剪定

観光案内サイン整備事業

«決算額»【全体事業費 3,190千円】

(うち充当額 1,965千円)

観光推進課

観光客をはじめとした来訪者が市内をわかりやすく回遊できるための施設整備を計画的・継続的に進めます。
(平成24年度から実施)

【令和2年度事業概要】

案内サインの新設及び情報更新、老朽化に伴う整備を行いました。とくに、「令和」で脚光を浴びている坂本八幡宮までの案内表示を整備しました。

- ①西鉄都府楼前駅周辺:マップ案内板撤去、新設2基、改修1基、既設誘導サインに坂本八幡追加1基
- ②御笠川沿い:既設誘導サインに坂本八幡を追加2基
- ③大宰府政庁跡:既設誘導サインに坂本八幡を追加1基



都府楼前駅前案内板リニューアル



都府楼前駅付近案内板

観光情報整備事業

《決算額》【全体事業費 1,142千円】

(うち充当額 1,142千円)

観光推進課

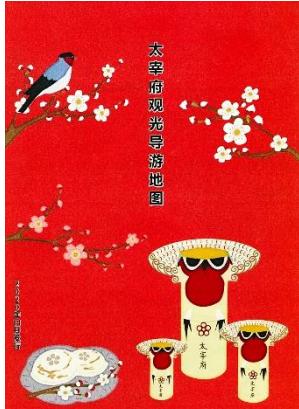
歴史、文化、四季折々の風景、伝統行事やイベントなど、太宰府ならではの魅力を発信し多くの観光客等の誘致に向け、効果的な情報提供及び観光宣伝に資するための写真等の観光素材の更新を図るとともに、この素材を活用した観光用ポスターや観光パンフレット等を製作します。（平成25年度から実施）

【令和2年度事業概要】

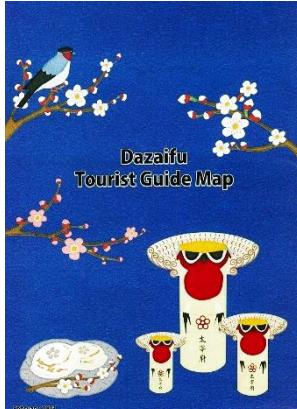
①着地型観光パンフレット増刷 (A2版折りたたみ式)

英語版 30,000部

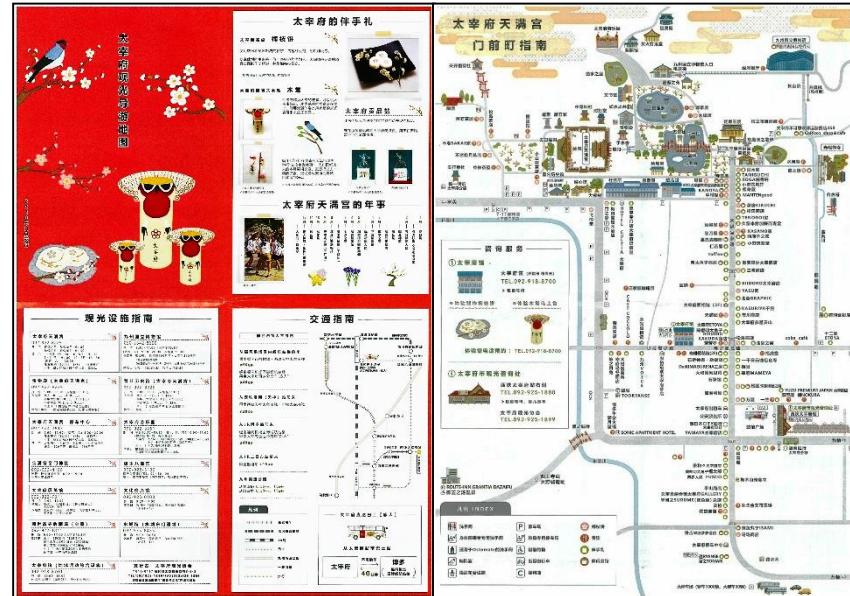
中国語版 30,000部



中国語版



英語版



着地型観光パンフレット展開図（裏面は市全域図）

門前町フラッグ等掲出事業

《決算額》【全体事業費

(うち充当額

1, 230千円】

1, 230千円)

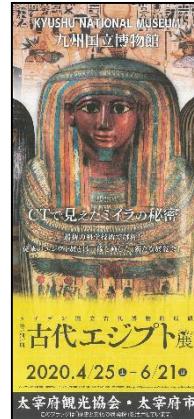
観光推進課

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、太宰府天満宮の参道に九州国立博物館などのPRフラッグを掲げ、賑わいの創出を図ります。（平成26年度から実施）

【令和2年度事業概要】

太宰府天満宮参道19箇所（表裏）にPRフラッグを計7回掲出しました。

「古代エジプト展」、「きゅーはくどうぶつえん」、九州国立博物館開館15周年・太宰府史跡指定100年記念特集展示「筑紫の神と仏」、「しきしまの大和へ～奈良大発掘」、「初音の調度」、「織物に魅せられて」、「奈良 中宮寺の国宝」の各催し期間7回



観光客滞留時間等調査事業

«決算額» 【全体事業費 509千円】
(うち充当額 509千円)

観光推進課

来訪者をおもてなしの心でお迎えする施策の検討のために、公共交通機関利用状況、入込者数、外国人割合等の調査を行い、国内外から訪れる観光客の動向を把握するために実施します。（平成29年度から実施）

【令和2年度事業概要】

実施日：10/23、10/24、10/25、3/26、3/27、3/28

①太宰府ライナーバス「旅人」降客数調査

ライナーバス降客 2,614人(435人／日)

うち国内観光2,477人、海外から 45人

②西鉄電車降客数調査

西鉄電車降客 12,734人(2,122人／日)

うち国内観光10,882人、海外から 198人

※1月に実施予定であった調査は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う「緊急事態宣言」の発出のため、3月に実施を延期しました。



調査風景

観光客向けWi-Fi整備事業

『決算額』【全体事業費 1,887千円】
(うち充当額 1,887千円)

観光推進課

来訪者をおもてなしの心でお迎えするために、観光客等が観光情報等を手軽に入手することができるよう、インターネット接続サービスを利用することができる無料Wi-Fi環境を整備します。（平成28年度から実施）

【令和2年度事業概要】

アクセスポイント12施設(16か所)の維持管理

坂本八幡宮に新設しました。

※令和2年度の総アクセス数は、161,344件でした。



クルーズ船観光客対策事業

観光振興課

《決算額》【全体事業費 0千円】
(うち充当額 0千円)

クルーズ船による外国人観光客の増加が顕著であり、その大半が観光バスで来られ、天満宮駐車センターから参道を通って天満宮境内へと徒歩で移動している状況です。太宰府駅前交差点では歩車分離信号機への戸惑いもあり、車両の通行等に支障がでています。

また、生活様式の違いから間違ったトイレの使い方をされ、一般的観光客の利用に支障を来たす状況となっていることなどから、実験的にそれらの対策を行うことにより、多くの観光客に太宰府を気持ちよく観光していただけるようにします。（平成29年度から実施）

【令和2年度事業概要】

新型コロナウイルス感染症の影響で、博多港に来航するクルーズ船が年初より途絶えたことから実施していません。

自転車等の利便性向上

観光推進課

《決算額》【全体事業費 774千円】
(うち充当額 774千円)

レンタサイクルの借用及び返却場所が増えることにより、利便性が向上し、市内回遊の促進や滞在時間の延長につなげることを目的に実施します。（平成21年度から実施）

【令和2年度事業概要】

西日本鉄道(株)が実施するレンタサイクル事業の運営に協力し、レンタサイクルの乗り捨てに伴う駅間における自転車の運搬業務に要する費用及び電動アシスト自転車の管理運営費並びにレンタサイクル利用促進のためのPR等に補助を行いました。

※令和2年度は、コロナ禍で観光客が減り、貸出数は、731台でした。



サイクリングマップ



案内サイン

駐車場待ち車両の抑制

《決算額》【全体事業費 4,386千円】

(うち充当額 4,386千円)

都市計画課

太宰府市に自動車で訪れる方々に、太宰府天満宮や九州国立博物館周辺の道路・駐車場等の交通情報を配信することにより、公共交通機関への交通手段の転換を呼びかけ、交通渋滞の緩和を図ることを目的としています。（平成21年度から実施）

【令和2年度事業概要】

- ①大規模駐車場事業者に、タブレット端末を提供し、各駐車場の空き情報等を入力していただき、インターネット上で通年満空情報が見られるようにしています。（VICSにも対応）
- ②市内各所に設置したライブカメラにより、道路状況をリアルタイムで配信しています。特に、年末年始には、満空情報を配信する駐車場の箇所を増設し、渋滞緩和、公共交通機関の利用促進を図っています。
- ③春・秋の観光シーズン中の竈門神社周辺地域における渋滞対策として、竈門神社第1駐車場内に仮設カメラを設置し、道路状況の配信を行いました。
- ④九州国立博物館東側入口交差点付近のライブカメラの視認性向上の措置をとりました。
- ⑤大宰府政庁前交差点及び朱雀交差点付近にライブカメラを設置しました。



交通情報案内
システム
QRコード

icity-parking.com

太宰府市の駐車場情報とライブカメラ映像

太宰府市 交通情報案内システム

満空 情報

ライブ カメラ

パーク アンド ライド

運営：太宰府市

- このサイトは、「歴史と文化の環境税」を活用して運営しております。
- ごあんないした駐車場以外にも、付近には民間の駐車場も多数ございます。

太宰府市が運営する太宰府市内の交通状況をご案内するサイトです。

太宰府市内の駐車場の満車状況をご案内する駐車場空き情報や、市内の交通状況が映像でよくわかるライブカメラなどがご覧いただけます。

スマートフォン画面

交差点交通誘導警備

観光推進課

《決算額》【全体事業費 992千円】
(うち充当額 992千円)

正月三が日の初詣客対策はもとより、3月までの観梅時期等をはじめ、交通渋滞が予想される時期について、交差点内の円滑な交通誘導を図るため、五条、梅大路の交差点に交通誘導員を配置します。（平成20年度から実施）

【令和2年度事業概要】

- ①大晦日、正月三が日に五条、梅大路交差点に交通誘導員を配置しました。
- ②1月～3月の土日祝日、九州国立博物館特別展、秋の行楽シーズン等の五条、梅大路交差点の交通誘導員の配置は、コロナ禍の影響で観光客が減少したため、実施しませんでした。
- ③秋の宝満山への来訪者が増える時期に竈門神社周辺で、11月に3日間交通誘導員を配置しました。
※コロナ禍の影響で、来訪者が激減したため、全体的に事業を縮小し、合計で7日間の実施となりました。



五条交差点



竈門神社前

花いっぱい運動推進事業

産業振興課①

文化財課②③

«決算額»【全体事業費 765千円】
(うち充当額 765千円)

まちぐるみ花いっぱい運動を推進するため、ボランティア団体への助成や史跡地の保存と活用の一環として観世音寺や水城跡にコスモスを植栽するなど、市民及び来訪者のやすらぎの場を創出します。（平成17年度から実施）

【令和2年度事業概要】

①菜の花(春)の栽培(水城跡)

水城跡のコスモスは、天候不順により種まきができませんでした。

②コスモス(秋)・菜の花(春)の栽培(観世音寺周辺)

③そばの花の栽培(蔵司西側周辺)

そばの花は、連作障害のため発育不良で花の付き具合も極端に不良でした。



菜の花（観世音寺周辺）



そばの種まき（蔵司西側）



菜の花（水城跡）

施設整備等補助金

《決算額》【全体事業費 5,550千円】

(うち充当額 5,550千円)

税務課

歴史と文化の環境税関連施設整備等事業補助金として太宰府市観光駐車場協会に補助金を交付し、来訪者へのおもてなしに役立てていただく事業です。

【令和2年度事業概要】

太宰府市観光駐車場協会へ補助金を交付しました。

協会は、補助金を活用し、年末年始の太宰府天満宮への誘導看板の設置をはじめ、交差点の誘導警備員の配置やトイレットペーパーの補充、初詣渋滞調査を行うなど、来訪者に快適にお越しいただくための事業が実施されています。

令和2年度は、協会が加盟駐車場に消毒液を配付し、コロナウイルス感染症対策を徹底しました。



交通誘導警備員の配置



誘導看板の設置

事務費

《決算額》【全体事業費 1,321千円】

(うち充当額 1,321千円)

税務課

歴史と文化の環境税をよりよい使いみちとするために審議する運営協議会などの必要な費用を計上するものです。

【令和2年度事業概要】

- ①歴史と文化の環境税運営協議会委員報酬・費用弁償
- ②駐車場事業者配付用領収書の印刷 270,000枚

※領収書は、希望する駐車場事業者に配付しています。

絵柄は10種類あります。

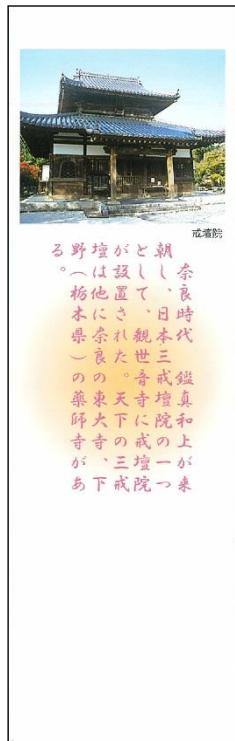


歴史と文化の環境税運営協議会

交通情報案内
システムQR
コードを表示し
ています。



領収書（表・裏）



成瀬館

る野壇がど朝
。へは設しし奈
柏他置て、良
木にさ、日時
県奈れ親本代
一良た世三
の。音成鑑真
華東天寺壇院和
師寺の戒の上
が、三壇一が
あ下成院つ来

感染予防対策マスク配布事業(単年度事業)

《決算額》【全体事業費 314千円】

(うち充当額 314千円)

観光推進課

新型コロナウイルス感染症拡大防止策の一環として、太宰府天満宮に参拝に訪れる初もうで客の中で、マスク非着用者に対し不織布マスクを提供するものです。

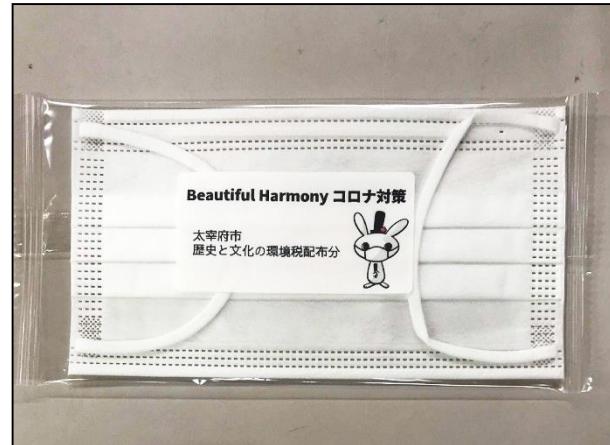
感染拡大防止や他の参拝客の不快感等を防ぎ、すべての参拝客に安心して来訪していただくように事業を実施しました。

【事業概要】

個包装のマスク1万枚を準備し、年末年始から配布を行いました。

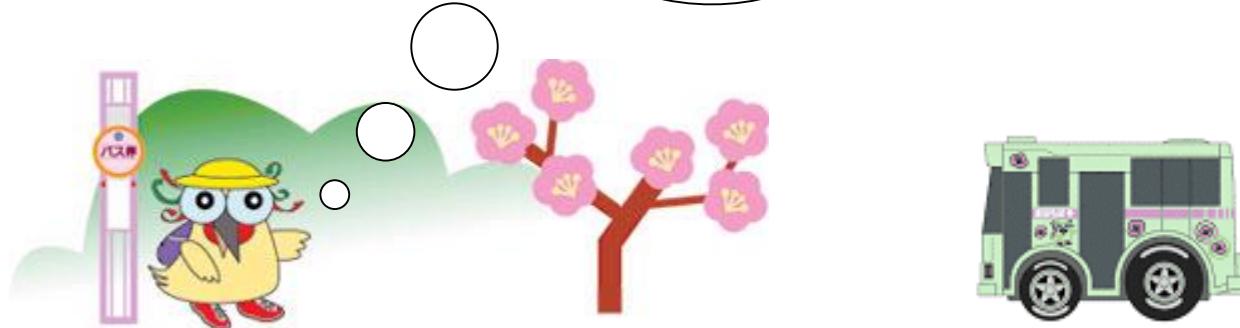
駐車料金を手交わしで領収している歴史と文化の環境税指定駐車場事業者のご協力をいただき配布しました。

※これとは別に、歴史と文化の環境税から補助金を出している「太宰府ブランド創造協議会」からも、前年度繰越金の中から、太宰府天満宮案内所、西鉄太宰府駅、太宰府館、臨時駐車場にて計1万枚を配布しました。



まほろば号は、ワンコイン（100円均一）運賃で市内の公共施設や観光名所・旧跡、駅を循環し、高齢者や体の不自由な人にも楽に乗り降りできるバスです。

太宰府においての際は、是非ご利用ください。



ご利用については、市のホームページをご覧下さい。

コミュニティバスまほろば号

【問い合わせ】

太宰府市 市民生活部 税務課 歴史と文化の環境税推進係

☎ 092-921-2121(内線380)